特別展「侵略とかく乱のはてに ~未来につなげる自然とは~!

2003年7月19日(土)~9月15日(祝)

休館:月曜(ただし7月21日は開館)と9月9日

近年移入生物の問題が頻繁にとりあげられるようになりました。移入生物は、植物、昆虫や脊椎動物だけでなく、貝類などの無脊椎動物にも広く認められます。そして、移入生物の誕生と移入生物問題の発生には、人間の活動が深く関わっています。この展示では、移入生物とは何か、今なぜ問題となっているのか、今後どのようにしたらいいのかを様々な角度から解説します。

★主な展示物・タイトル/大食漢のブラックバス、神奈川県で採集された外国産カブト・クワガタ、多数の帰化植物標本、在来種に忍び寄るアライグマの脅威、野生化したカゴ抜け鳥の生態

★特別展観覧料

20 歳以上(学生を除く) 200 円 20 歳未満・学生 100 円 高校生以下・65 歳以上 無 料

*夏休み期間中(7/20~8/31)は、開館時間を延長します。 9時~17時半(入館は17時まで)

ライブラリー通信 **レッドデータブック**

自然科学のとびら第3巻第4号(1997年11月15日発行)のライブラリー通信で、司書の土屋氏が「レッドデータブックにさよならを!」という題で、地域別、分野別のレッドデータブックを紹介しましたが、あれから6年、レッドデータブックは絶滅どころか、ますます増えているようです。土屋氏が紹介した『近畿地方の保護上重要な植物』は2001年には改訂版(平岡環境科学研究所)が出版され、『日本の地形レッドデータブック』も2002年に第2集(古今書院)が出版されました。環境庁は1991年に『日本の絶滅のおそれのある野生生物一脊椎動物』『同一無脊椎動物』をまとめましたが、その後動植物の分類群ごとに見直しが始まり、2000年から『改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物』(自然環境研究センター)として、爬虫類・両生類、植物 I、植物 I、哺乳類、鳥類、汽水・淡水魚類が出版されています。

各県でもレッドデータブック作りは盛んに行われています。ライブラ リーでもこの6年間に千葉県、広島県、沖縄県、島根県、和歌山、高知県、 松山市、山口県、秋田県、富山県、鳥取県、京都府、愛媛県、鹿児島県のレッ ドデータブックを受け入れました。各県別のレッドデータブックが増えて きた背景には、環境庁のレッドデータブックにおける種の選定が全国レベ ルで行われているために、都道府県などの地域の実情とは必ずしも一致し ない例が見られ、そのために各県がレッドデータブック作成の必要性に迫 られたという事情がありそうです。これらのレッドデータブックは野生生 物の保護対策を講じるための基礎資料とすることを目的に作成されている ようですが、それならそのデータが科学的にみて正しいものでなくてはい けない、と論ずる図書も出てきました。『近畿地区・鳥類レッドデータブッ クー**絶滅危惧種判定システムの開発**』(京都大学学術出版会) ではこの図書 の特徴として、結論がおかしいと感じたら結論を導き出した根拠に立ち返 ることができる、鳥類は移動力が極めて大きく、都道府県単位ではそのス テータスをとらえきれない面をもっているので近畿という中間的な広がり で考えようとした、という2点を挙げています。

このようにさまざまなレッドデータブックが刊行されていますが、開発と保護という問題にどう折り合いをつけていくのか、本当に大変なのはこれからのような気がします。

(司書 篠崎淑子)

催し物のご案内

- 室内実習「化石発掘体験講座」 日時 / 7月12日(土) 10:00 ~ 15:00 対象 / 小・中学生とその保護者24人 申込締切 / 6月27日(金) 消印有効
- 野外観察と室内実習「先生のための地層と化石入門」 [博物館と野外] 日時/7月24日(木)・25日(金)・26日(土) 連続講座 10:00~15:00 対象/教員と一般12人(大人向き) 申込締切/7月11日(金) 消印有効
- 申込締切/7月11日(金) 消印有効

 野外観察と室内実習「コケの観察会」
 [箱根町小涌谷と博物館]
 日時/8月1日(金) 10:00~15:00
 対象/小学生以上20人
 申込締切/7月18日(金) 消印有効
- 日本蘚苔類学会公開シンポジウム「コケ類研究の手引き」日時/8月2日(土) 13:30~15:00 対象/一般申込不要
- 室内実習「サルを知ろう」 日時/8月5日(火)・6日(水) 同内容で各日開催 10:00 ~ 15:00 対象/小・中学生各日20人 申込締切/7月25日(金) 消印有効
- 室内実習「コンピューターで地球を見る」 日時/8月9日(土)・10日(日) 連続講座 10:00~15:00 対象/パソコンの使える方20人 申込締切/7月25日(金) 消印有効
- 特別展関連講座「移入動物って何だろう?」 日時/8月23日(土) 10:00~15:00 対象/小・中学生20人
- 申込締切/8月8日(金) 消印有効

 野外観察と室内実習「イネ科の植物分類 講座」[博物館と箱根駒ケ岳(予定)]

日時/8月26日(火)・27日(水) 連続講座 10:00~15:00 対象/一般30人(大人向き) 申込締切/8月12日(火) 消印有効

● 特別展関連講座「最近の帰化植物事情」 日時/8月31日(日) 10:00~12:00 対象/一般40人(大人向き) 申込締切/8月15日(金) 消印有効

● 特別展関連講演会「エイリアン・スピーシーズ〜移入生物問題を考える〜」 日時/9月14日(日) 14:00〜16:30 対象/一般300人(大人向き) 当日受付・先着順

● 野外観察「きのこウオッチング」 [野外(未定)] 日時/9月21日(日) 10:00~15:00

日時/9月21日(日) 10:00~15:00 対象/小・中・高校生とその保護者30人 申込締切/9月5日(金) 消印有効

参加について

上記の催し物について、事前申込が必要な場合があります。詳細をお知りになりたい場合は、下記の連絡先までお問い合せ下さい。ホームページでも詳細を見ることができます。

申込・お問い合せ先

〒250-0031 小田原市入生田499 神奈川県立生命の星・地球博物館企画情報部 電話 0465-21-1515

URL http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html